



いぶき会館だより



高山村生涯学習推進大会開催

2月14日（土）「高山村生涯学習推進大会」がいぶき会館にて開催されました。会場では村文化協会と高山小学校の皆様の展示と令和7年度生涯学習表彰及びスポーツ表彰、人権標語表彰と生涯学習・活動・体験発表が行われました。

表彰式では、文化やスポーツにおいて功労のあった皆様や活躍された皆様へ賞状が手渡されました。発表会では、こども園の園児から各種団体の様々な年代の皆様が発表をし、学習や活動の成果を村民の皆様に伝えてくださいました。

昼食の無料配布サービスが行われ、おにぎりと高山村食生活改善推進協議会の皆様の調理によるけんちん汁をみなさん美味しそうに食べていました。

午後は高山村文化協会合同発表会が開催されました。文化財部の皆様による村内の道祖神についての発表にはじまり、高山りんどうコーラスの皆様とカラオケ部の皆様が、素敵な歌声を披露してくださいました。

1日を通して幅広い年代の人たちが参加し、大いに盛り上がった生涯学習推進大会となりました。皆様ご参加・ご来場ありがとうございました。



高山村生涯学習講演会

「木久蔵流 笑うが一番 ～笑いを通じて人権を考える～」 開催

2月21日（土）に、いぶき会館にて落語家の林家木久蔵氏を講師に招いて生涯学習講演会を開催いたしました。講演会では、お父様の林家木久翁さんとの思い出や笑うことの効果について、落語家の階級制度についてなど幅広くお話をいただきました。下積み時代の見習い・前座の期間で学んだことが、二つ目・真打ちとなったときに、お客様の心つかむ力につながってくると話されていて、ご自身の経験からくる言葉に会場の皆さんも熱心に耳を傾けていました。

また、後半には落語の「時そば」を披露していただきました。お話はもちろん、そばをすする仕草もさすがの名人芸で会場からは自然と拍手が沸き起こっていました。

終了後には「楽しかった～」と皆さん笑顔で会場をあとにしていました。演題の「笑うが一番」を感じられる、笑顔あふれる楽しい生涯学習講演会となりました。



令和7年度 第8回高山村学校運営協議会開催



2月9日に第8回の学校運営協議会がいぶき会館で行われました。会議では、各園校で実施した園・学校評価の結果についての報告と報告を元にした委員による学校関係者評価が行われました。

学校関係者評価では、委員より「子どもたちが園や学校以外で顔を合わせたときにも元気にあいさつをしてくれるとよい」「あいさつをする子どもたちを育てるためには、地域の大人たちも進んであいさつをする姿を見せていけるとよい。」といった意見が出されていました。



令和7年度 高山村民卓球大会開催！



2月1日（日）、高山小学校体育館にて分館対抗の卓球大会が開催されました。分館対抗戦では、判形分館と戸室分館の選手が熱戦を繰り広げました。どちらのチームも集中したプレーの中にも笑顔が見られ、楽しい雰囲気の中大会が進んでいきました。結果は優勝戸室分館、準優勝判形分館でした。おめでとうございます。

また、小中学生を対象としたオープン参加の個人戦も行われました。中学校の部活動や村のスポーツ少年団で練習している子どもも多く参加し、キラリと光るプレーも多く見られました。

大会を通じて、爽やかな汗を流し、村民同士の交流を図る機会となりました。選手の皆様、関係者の皆様、お疲れ様でした。

